



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2015年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 聖書日課に励もう
3. 祈り会に参加しよう
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧師 : 杉村 幸 (日本語部)
 : 益田デーロ (英語部)
 電話 : (714) 827-6244 (教会)
 : (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimurai950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

石 叫 口

◎石叫 ■ 「日本伝道旅行」⑤

もし、僕がアメリカの側に立っているなら、この事実を正当化しているだろうし、人は、その持ち場立場で、自分を正当化するものだからだ。それが罪なのだ。そうなると、人を裁く何も私たちが持つてはいないことになる。

重い心を引きづるようにして四国・今治行きバスに乗った。やがて「しまなみ海道」という本州と四国を結ぶ七つの橋からなる高速道路を通る。それが僕の心を奮い立たせていた。本州と四国を結ぶ橋には三ヶ所あり、ここがその一つだ。それぞれが違った形の橋が行く先に見えてくる。それを通る度に、感嘆の声を上げざるを得ないほど、素晴らしい景観と、その壮大さに心が奪われてしまった。丁度、シバの女王がソロモンの栄華や侍臣たちの伺候ぶりをみて驚愕し、「全く気を奪われてしまった」(1列王10:5)とあるように。

今治から松山行きの列車に乗り、小一時間ほどで北条に着いた。そこには聖書学院同級生でロサンゼルス教会出身の浅野孝幸先生がいる。彼は松山市外にある北条と壬生川の兼牧をしている。礼子先生も牧師なので、二人でそれぞれの教会を牧している。五月は教会総会の時期でもあったので、大変な時に来てしまった。だが、そこに滞在していた間、下にも置かぬ接待をいただいた。彼の嬉しい配慮だ。彼の牧師館の北条のすぐ後には海浜が広がっていて、鹿島という小さな島が目の前に小山のように立っている。岸から五百メートルもあるまい。でも、その間には潮が激しく動いている。かつてここを牧会していた村上宣道先生が、鹿島まで泳いで渡ろうとしたが、潮の流れが急なので、あきらめたという話を聞いた。地元の人に「鹿島に泳いで渡れますか？」と尋ねると、「そりゃあ、無理だ。出来るとすれば、満潮と干潮の間の四十五分だけだね」という返事だった。満潮時には潮は西に走り、干潮時には東に走る。その海浜に座しての朝の祈りは格別であった。実は南加で、来年の新年聖会の講師として浅野先生をお招きする。それを正式に彼に伝えるのが、今回の訪問の務めでもあった。壬生川でのメッセージの後、北条でもたれた役員会に出た。彼の新年聖会のご用の話を役員会で説明して欲しいという彼のリクエストからである。そこで訴えた。「彼は学院の同級生であり、同じ北米の出身です。彼のこれまでの牧会姿勢をつぶさに見聞きしてきました。それは忠実という一言に尽きる働きであったと思います。そのような働きを北米の皆さんにも聞いて欲しい、知って欲しい。そして、願わくは奥様の礼子先生も一緒に送っていただきたい」。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

